

令和2年5月29日

保護者・選手各位

小松市立御幸中学校
校長 河南 光昭

令和2年度 加賀地区中学校体育大会及び 県中学校体育大会の中止について（おしらせ）

初夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大にともなって、長らく休校措置が取られてきました。この間部活動においても休止状態が続き、選手の皆さんは大変やきもきした胸の内であったろうと推察します。先般、そうした状況の中で、全国中学校体育大会並びに北信越中学校総合競技大会の中止が決定されました。

石川県中体連並びに加賀地区中体連では、3年生にとっての区切りの大会として県大会の開催を目指し、またその予選となる各地区大会の実施が検討されてきました。しかしながら、最終的に「命と安全を守る」ことを最優先として、令和2年度の加賀地区中学校体育大会及び県中学校体育大会の中止が決定されました。

これまで日々努力を重ねてきた選手の皆さん並びにそれを支え続けてこられた保護者の皆様にとっては大変忍び難く受け入れがたいことだと思えます。その悔しくやり切れない思いを察すると、まさに断腸の思いがいたします。

部活動を行うにあたっては、目標は大会で勝利することかもしれませんが、目的は「人間力」を磨くことだと考えています。部活動の意味（価値）はそこにあると思えます。最後までやり遂げようとする意思、自分で考え判断する力、新しいものを創ったり発見したりする創造力、そして、人に思いを寄せる情操等を皆さんはこれまでに培ってきたのではないかと思います。そして何よりこれまでの部活動を通じて得られた仲間との絆は、何にも代え難い財産となるでしょう。ぜひ、これまでの部活動を通して高めてきた「人間力」を次なるステップで発揮し、また、さらに高めていってほしいと願っています。それが社会でよりよく生きることにもつながっていくと思えます。

現状の下では、秋の新人大会の開催も不確定です。ですが、1・2年生には来年を目指して頑張れる時間があります。しかし3年生はそういうわけにはいきません。ぜひ、3年生には高等学校等の次のステージにおいて、中学校時代の部活動で学んだことを活かして、豊かで充実した日々を送ってほしいと願っています。また、1・2年生は3年生が道半ばにして果たせなかった目標を自分たちが引き継ぐ気持ちで、先輩の分までこれから精進してほしいと願っています。

なお、3年生の部活動の区切りをどうするかについては、現在市教委と市体育協会が検討中とのことです。また、学校としても何らかの形で区切りの会を設定したいと考えています。決まりましたら、改めてお知らせいたします。

また、裏面に県中体連・地区中体連よりの選手宛のメッセージを添付します。